



〒892-0841 鹿兒島市照国町13-42 カトリック鹿兒島司教区 電話099 (226) 5100 振込口座 02030-2-8359 編集発行 教区広報部 1部60円年間千共1100円



司教の手紙

家族の中の親子関係

鹿兒島教区司教



中野 裕 明

教区の皆さま、お元気で  
しょうか。  
今回は家族の中の親子関  
係についてお話ししたいと思います。

一組の男女が結婚して夫  
婦になります。その夫婦に  
子どもが生まれるとその子  
どもに対して、夫婦は親に  
なります。つまり、夫婦に  
親としての新しい使命と責  
任(法律上の権利と義務)  
が生じるわけです。そうす  
ると、親は子どもに対し  
て、自分は親である、とい  
うよりも、親になったとい  
う方が正確な表現でありま  
す。

系図はとても大事だったこ  
とが分かります。  
ところで、イエスは結婚  
して、子どもを残すとい  
うことはしなかったため血縁  
は途絶えてしまいました。  
イエスはこの点をどのよう  
に考えていたのでしょうか。  
か。これから、イエスと天  
の父との関係をお話してい  
きます。

30歳を過ぎてからイエス  
はヨルダン川で洗礼者ヨハ  
ネの洗礼を受けます。その  
折、天が開き、聖霊が鳩の  
ようにイエスの頭上に降り  
て、「これはわたしの愛す  
る子、わたしの心に適う  
者」(マタイ3・17)とい  
う声が天から聞こえまし  
た。これは天の父による、  
イエスに対する、「子」と  
しての認証であると言いま  
す。それから、イエスは、  
父から委ねられた福音宣教  
の使命を果たし始められま  
す。

者を「父」と呼んではなら  
ない。あなた方の父は天の  
父おひとりだ」(マタイ  
23・9)と断言します。さ  
らに、逮捕目前にしていた  
ゲッセマニの園での祈り  
は、「父よ、できることな  
ら、この杯をわたしから過  
ぎ去らせて下さい」(マ  
タイ26・39)と祈り、十字  
架上で息を引き取る時には  
「父よ、わたしの霊を御手

カノッサ修道女会が経営  
母体の女子教育の場・学校  
法人「大口明光学園(中学  
校・高等学校)」が来年度  
から男子生徒も受け入れる  
共学校としてスタートする  
こととなった。大口明光学  
園の開校は1961年4月  
のこと。当時の大口市の要  
請にこたえてのもので中学  
生120人、高校生80人で  
始まった。

来年度から男女共学へ

大口明光学園

に、卒業生をはじめとする  
多くの人たちが魅了されて  
きたからだと言える。  
しかしながら最近の生徒

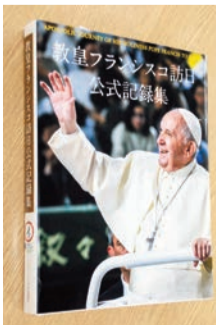
鴨池教会で堅信式



去る5月30日(日)三位  
一体の主日に、中野司教様  
を迎えて、鴨池教会で堅信  
式が執り行われた。主任の  
泉浩二神父が昨年12月から  
垂水教会の小教区管理者を  
兼任していることから、今  
回の堅信式は両小教区合同  
で祝われた。堅信の恵みを  
受けたのは各小教区から1  
人ずつの計2人。それぞれ  
の小教区で知的・霊的に準  
備を進めてこの喜びの日を  
迎えた。  
また今回は中野司教様の

教皇フランシスコ訪日  
公式記録集

2019年11月23~26日の教皇  
フランシスコの日本司牧訪問  
の記録集が発売となった。教皇  
と人々の笑顔、そして日本の  
進むべき道を示すメッセ  
ジが記されている。



カトリック中央協議会  
定価(4950円)

不足には学園の存続が疑問  
視されるほどで、打開策と  
して来年度からの男女共学  
化へと歩みを進めることと  
なった。  
理事長を務める中野司教  
も「学園の発展のために信  
者たちにも協力して欲し  
い」としている。

式があり、10人が中野司教  
から大人の信徒としての自  
覚を持つようメッセージを  
受け、その恵みに浴した。  
6月6日(日)午後、大  
口教会(橋口啓悟神父主任  
司祭)では、中野司教を迎  
え堅信式を挙行、大口明光  
学園の生徒など7人が受堅  
した。

短信

▼谷山教会堅信式  
聖霊降臨の祭日の5月23  
日(日)谷山教会(頭島光  
神父主任司祭)では、堅信

▼大口教会で堅信式  
6月6日(日)午後、大  
口教会(橋口啓悟神父主任  
司祭)では、中野司教を迎  
え堅信式を挙行、大口明光  
学園の生徒など7人が受堅  
した。

「子」として育てられ、や  
がて、大人になって、今度  
は、親として「子」を育て  
ます。子ども時代の自分  
と、親となった自分とは、  
その心構えは多岐に異なり  
ます。しかし、神に対する  
私たち人間の姿勢は、あく  
までも「子」なのです。洗  
礼を受けて、神の子どもに  
していただいた私たちはイ  
エスのように生涯を天の父  
のみ旨を求め、それを果た  
していきけるように「子」と  
して、全力を尽くさなけれ  
ばなりません。

いように、あなたがたも憐  
み深い者となりなさい」  
(ルカ6・36)。  
「完全な心」(マ  
タイ)、「憐み深い心」  
(ルカ)という表現は、そ  
れぞれ天の父の異なる面を  
表しています。つまり、剛  
毅な面と優しい面を持つ  
「天の父の性格」である  
ということが言えます。

2020年教区統計  
2020年12月31日現在  
の教区の現状を表す教勢が  
まとまった。それによると  
鹿兒島教区の信徒総数は女  
性5427、男性3286  
の合計8713、前の年よ  
り71の減少となった。  
また所在が分からなくな  
っている「居所不明者」  
は、前年より79人増加し7  
25人。洗礼者数は前年と  
ほぼ同じだったが、受堅者  
数はコロナ禍のためか4と  
少なかった。  
主日ミサの参列者は、前  
年に比べて515人減。こ  
れはザビエルや谷山、玉  
里、名瀬聖心などがコロナ  
禍にあつて、参列を制限、  
または公開ミサを中止した  
ため。教区においては、多  
くの教会が密になることな  
くミサに参列できる規模、  
あるいは感染対策を講じる  
ことで平常通りミサをささ  
げることができたようだ  
(3面に教勢表)。

にゆだねます」(ルカ23・  
46)と大声で叫びました。  
このように、イエスの地  
上での生活では、天の父と  
の繋がりが明確に示され、  
それなしには、十字架によ  
る死と復活という人類の罪  
の贖いのわざは実現できな  
かったとも言えます。イエ  
スはその人生を徹底的に天  
の御父との対話と、その繋  
がりを生きた人だったと言  
えます。換言すれば、天の  
父に対する「子」としての  
生き方を私たちに教授して  
下さったのだと言えます。  
私たち人間はこの地上で

それと同時に、親になつ  
た私たちは、天の父から授  
かった使命として、子ども  
を愛し、保護しなければな  
ければなりません。イエス  
は言っています。「あなた  
がたの天の父が完全であら  
れるように、あなたがたも  
完全な者となりなさい」  
(マタイ5・48)。また、  
「あなたがたの父が憐み深

「愛せよ」というイエス  
の説教の主題の結論として  
用いられています。すなわ  
ち、敵をも含むすべての人  
をご自分の愛の対象にして  
いるのが天の父であるのに  
対して、それを模倣するよ  
うに言われている「あなた  
がたは」とは、全人類を愛  
する博愛主義者たれ、とい  
うよりも自分の配下にある  
子どもたちを愛する人た  
ち、まさに家長である親御  
さんたちのことではないで  
しょうか。

また、この文意は、「敵  
をも愛せよ」というイエス  
の説教の主題の結論として  
用いられています。すなわ  
ち、敵をも含むすべての人  
をご自分の愛の対象にして  
いるのが天の父であるのに  
対して、それを模倣するよ  
うに言われている「あなた  
がたは」とは、全人類を愛  
する博愛主義者たれ、とい  
うよりも自分の配下にある  
子どもたちを愛する人た  
ち、まさに家長である親御  
さんたちのことではないで  
しょうか。

# 差別主義と平等主義(14)の修正

紫原教会主任司祭 山口好信

先月号の後半部分を、以下のように修正補正させていただきます。併せてお読みいただければ幸いです。

では第二バチカン公会議後の司祭のあり方はどうなのでしょうか。どのような捉え方が可能なのか、その一例を紹介いたします。『寅さんとイエス』という本のほうで有名なドミニコ司祭米田彰男師がその師ティヤールの説を元に書かれた『神と人との記憶—ミサの根源—』(知泉書館 2003年)から司祭に関連する部分を私なりにまとめてみます。

旧約時代には祭司がいて神殿もあり、人々のためにいけにえを捧げていた。そんな世界にイエスは登場し、ご自分の死と復活の直前に弟子たちと共に最後の晩餐を行い、パンと葡萄酒をとって「これを私の記念として行いなさい。これは私の肉、血である」と言われました。これをイエスによる「繰り返し命令」と言いますが、これの意図はどこにあるのか? 「パン裂きと杯の祝福の儀式を行うことで、私の犠牲を思い起こし、あなたたちの共同体が唯一のユニークな司祭(イエス自身)を通して(司祭的)になるように」との意図であった。

犠牲の本質的意味は交わり・コミュニケーションにある。神と人の交わり、そして人と人の交わり。犠牲は交わりの秘跡である。旧約の犠牲(過越し祭や神殿での犠牲など)の成就として新しい過越し、イエスの犠

牲、死と復活がある。その後の、キリスト者共同体すなわち教会が行うエウカリスタ(感謝の祭儀)はこの出来事を秘跡化することです。ヘブライ書が示すように、イエスの死(ご自分の血)によって神の聖所に入られたという出来事自体が、祭司的資格を帯びている「記念すべき秘義」である。最後の晩餐の時の「これを私の記念として行いなさい」は、秘跡の制定と言えませんが、将来の挙行のための奉仕者を任命しているのではなく、新しい儀式の意味、すなわち「私の記念」に重心がある。

旧約の祭司職と、キリスト者共同体のこの新しい儀式の奉仕職にゆだねられた任務との関係は、ただ類比的に祭司といえる。主の食卓の儀式は、共同体としてイエスの犠牲の実に近づかせることである。その後、奉仕者は司祭と呼ばれるようになるが、「奉仕職の祭司化は共同体の創意の典型的な場合であったといえる」と。

## 開設から4年経過の「とそ子ども食堂」

感謝と現状・昨年度の収支報告

2017年4月に第1回を開催してから、月1回の開催ですが、一度も休むことなく4年たちました。教会の皆様のおかげでご理解とご支援に心から感謝いたします。昨年コロナウイルス感染を避けるためドライブスルー方式で弁当の配布をしています。参加人数(お客さんの数)を紹介すると、2020年4月35人(大人と子供)から徐々に増えてきて、今年に入ってから50人から60人以上になっており、5月は70人分作った弁当では足りず、そうめんやパスタ麺をそのまま差し上げました。

若い親と子どもだけでなく、高齢者も少しずつ増えてきました。コロナ禍で厳しい状況になっている気がします。弁当を作るスタッフ側の体力や経済面でも限りがありますので、配布する数を限定しながらも、訪ねて来る方を落胆させない方途を模索しています。なお教会以外の方で、毎月お米を送ってくださる方、ほぼ毎月調理等の手伝いに来てくださる御婦人もいます。大学生のボランティアも時々見えます。十数人のスタッフでやっていきます。食堂開催当日だけでない

## 2020年度とそ子ども食堂収支決算報告

2020年4月1日～2021年3月31日

収入の部	収入額	備考
寄付金	95,000	個人9名
食事代	70,730	大人弁当代200円徴収
雑収入	61,767	預金利息、市子ども福祉課、県子育て支援
前期繰越金	920,306	
合計	1,147,803	

支出の部	支出額	備考
食材	270,732	12回実施
消耗品	35,606	ゴム手袋、マスク、ラップ、弁当箱他
雑費	14,692	送金料、ボランティア保険
残高	826,773	
合計	1,147,803	

残高	
現金	0
鹿銀	165,437
郵貯	661,336
計	826,773

以上、しかるべき方から監査報告も得て適正に処理されており、正確であると承認を得る。

「本来の共同体の祭司職は、典礼的または秘跡的奉式の、そして、何よりも感謝の祭儀の司式に接合された、職位的『祭司職』として描写されてきたものの中に吸収されはしない。そして、エウカリスタのシナクシス(集会)が奉仕者な

も、この奉仕者の役割は、本来の共同体に祭司職を行わせることを認めることにあることをどうしても繰り返さなければならぬ。」(88ページ)。現実的には、現行の司祭が役務的・職位的司祭を務めることは変わりませんが、信徒が感謝の祭儀やそれ以外の教会

## ステンドグラス設置

枕崎教会



枕崎教会は昨年8月末の台風により大きな被害(屋根と窓の大破損)を受け、修復作業を行ってきたが本年2月、作業が完了し見違えるようにきれいになった。2月のはじめ、ステンドグラス作家の「すがのまこ」さんから「光」という作品を寄贈したいと申し出があり、取付工事を3月で終わり4月4日の復活祭

で披露された。作品は、祭壇に向かって右側の窓に取り付けられているが、そこは西側になるため太陽が南から西に移動するにつれ多彩な表情を見せている。右側の設置が終わったあと、まこさんは「祭壇に向かって左側にも設置したい」とさらに3枚のステンドグラスを制作された。こちらは最初ものと同じ構図ながら色合いが青

## 始良教会にご絵届く

カトリック種子島教会の主任司祭ベネディクト朴鎮亮神父様から教会宛にプレゼントが届きました。それは大きな「いつくしみのイエスのご絵」でした。ご絵は5月22日(土)夕方に教会に届けられました



活動にもっと能動的・積極的に参加する余地があることを示唆していると言えます。コンガール師も第二バチカン公会議以来最も優れた教会論の一つを書いたのがティヤール師だと絶賛したと言われています(4ページ)し、ラテンアメリカの

神学者グティエレスもその著『解放の神学』でティヤールの考えを引用しています(邦訳264ページ)し、トマス・アクイナス『神学大全』の訳者稲垣良典氏も米田師のこの本を「注目すべき研究」として紹介しています。以上。

色を基調としたもので聖母の色をイメージされるものとなっている。まこさんのお話では混沌とした中から光が燦然と輝き出るイメージで制作したそうだが、聖書の創世記1章の冒頭で「地は混沌であって、闇が深淵の面にあり、... 神は言われた。『光あれ』のことはまったく知らないで制作したが、教会に設置出来てとてもうれい」と感想を述べておられた。枕崎教会としては、南薩地方においての節は、聖体訪問を兼ねて是非ステンドグラスを見ていただくことを希望している。

なお、まこさんの作品(「聖母」のステンドグラス)は、教区本部入口の突き当たりの窓にも設置されている。(枕崎教会長野宏樹)

た。始良教会の主任司祭アン神父様は、早速、夜のミサ前に聖堂に飾ってくださいました。頂いたこの素敵な絵、青白い光と赤い光の二つの光線は血と水を意味しています。コロナ変異ウイルスの広がりが、鹿兒島、始良でもますますその脅威となっています。祈りの集会を呼びかけることもままなりません。が、このご絵を思い浮かべながら毎日お祈りをさせていただきます。 (報告・信徒代表)

鹿児島教区教勢

2020年12月31日現在

Table with columns for church names, membership numbers, deaths, baptisms, and other statistics. Includes a summary row at the bottom.

イエス様の「悪口を言う者に祝福を祈り、あなたを侮辱する者のために祈りなさい。」という言葉に、誰も積極的に応えたくはないものです(ルカ6:28)。

ユダヤ人にとって屈辱的な指示です。しかし、エレミヤによればその屈辱を通じて平和が自分たちの平和に繋がるというのです。

《康由神父の聖書教室(40)》

来るべき救いの時に向けて



人たちが後の時代に子々孫々まで繁栄するために、も、また、民族の救いと贖いという希望が実現するためにも、今は異邦人の町の平安のために力を尽くすこと

こうしたことを踏まえるといエス様の言葉の意味が浮かび上がってきます。エレミヤと同様にイエス様もまた道徳や倫理的なことを言っているのではありませぬ。エレミヤは将来に向けての民族の希望となることを手紙に書きました。

子どもと女性の権利相談室

6月6日(日)ザビエル教会では主日のミサ後、家庭内暴力、セクシャルハラメントなどをなくすための啓蒙とアンケート調査等の時間が取られた。

+KABAYAN SEKSYON+

Mapasatahanang ito ang Kapayapaan!

Nang isinugo niya ang kanyang mga alagad, sinabi ni Hesus sa kanila, "Saanmang bahay kayo pumasok, sabihin muna ninyo, "Mapasatahanang ito ang kapayapaan!"

Bagamat sa umpisa'y saklaw nito ang bawat tao, na walang pagtatangi o pamimili, sa huli'y tinutukoy nito an gating tahaanang pangkalahatan: an gating daigdig kung saan inilagak tayo ng Diyos, isang pook na tinatawag tayo upang alagaan at payabungin.

Ang kapayapaan ay makakamtan lamang natin kung ang buhay at puso natin ay bukas sa pagkilos ng Espiritu Santo. Paano natin malalaman ang pagkilos ng Espiritu. Una, ang "panloob" nating karanasan sa ating mga sariling naiisip at nadarama.

(Fr. Dino Orolfo) Pandaigdigang Araw ng Kapayapaan.

会と催し 7月

- 3日(土) 聖トマ使徒
4日(日) 頭島光神父霊名
4日(日) 年間第14主日
6日(火) 栃尾泰英神父叙階記念(1993年)
11日(日) 年間第15主日
14日(水) 坂谷豊光神父命日(2006年)
18日(日) 年間第16主日
21日(水) 中野アカデミー・教区本部・19時
22日(木) ユゼビウス神父命日(1979年)
23日(金) 聖マリア
23日(金) 木村敏彦神父命日(2008年)
24日(土) ティエン神父叙階記念(2006年)
25日(日) 青年会・鴨池教会・18時30分
25日(日) 年間第17主日
25日(日) 福崎英雄神父霊名(聖ヤコブ)
26日(月) オリブの会及び共にこの道・教区本部・14時
28日(水) 浜田盛茂神父命日(2013年)
30日(金) 中野アカデミー・教区本部・19時
30日(金) 久保芳一神父霊名(聖ルフィーノ)

【司教日程】

7日福岡コレジオ会議、14日中野アカデミー、21日中野アカデミー、28日中野アカデミー

【祈祷の使徒会】 祈りの意向
世界共通 社会における友情
日本の教会 オリリンピック・パラリンピック

# 教区シノドス これからどう進む⑩ み言葉の分かち合いとは (3)「主をお招きする」(第一段階)

教区シノドス推進会事務局

長野 宏 樹

今回は「み言葉の分かち合い」と『聖書研究』との違いについて考えてみました。聖書講座や聖書研究会などは講師や自分たちが主体となっていて行われるのに対して、み言葉の分かち合いは、主キリストをお迎えしたうえで、その集いの中心に座って私たちに語りかけられる、キリストのみ声にじつと耳を傾けながら行われます。

## 1. 祈りの種類

み言葉の分かち合いでは、「自由な祈り」が大切にされます。そこでその「自由な祈り」とはどういうものなのかを理解するために、まず「祈りの種類」について確認しておくことにいたします。

祈りにはいろいろな形ややり方がありますが、私たちがもつとも慣れ親しんでいるのは「口禱」と呼ばれるものです。この口禱以外にも、「念禱」や「黙想」、さらに「観想」などと呼ばれるさまざまなタイプがあります。

「口禱」にもいろいろな形があります。一般的には声に出して祈るのが口禱だと考えられていますが、声を出さずに心の中だけで祈っても、「ことば」を使って祈るものであればすべてが口禱と呼ばれます。

「自由な祈り」は、「自由な祈り」と「定型の祈り」とを組み合わせた形の「始めの祈り」や「終わりの祈り」をすることも多くなってきたようですが、改めて「主をお迎えする」ための自由な祈りをしようということになると、そうたやすくできるものではないです。

## 2. 集会を始めるときの祈り

これまでの私たちは、さまざまな集会を始めるときには「主の祈り」などをみんなの声でそろえて唱えるのが一般的でした。しかし「み言葉の分かち合い」の集い始めるときには、そこに主をお迎えするために参加者たちが交互に「自由な祈り」をしてそれ以外の人たちはそれに心を合わせて共に祈る、というタイプの祈りをするのが効果的だといわれています。

最近ではさまざまな集いの場で、「自由な祈り」と「定型の祈り」とを組み合わせた形の「始めの祈り」や「終わりの祈り」をすることも多くなってきたようですが、改めて「主をお迎えする」ための自由な祈りをしようということになると、そうたやすくできるものではないです。

「み言葉の分かち合い」にもいろいろな種類があるということも前回学びましたが、ほとんどのタイプの分かち合いでも、「第一段階」にあたる開会の部分では、「この「主をお迎えする」ための自由な祈り」をして集い始めることになっているようです。

そこで今回は、この「主をお迎えする祈り」をどのようにするか、7段階法(セブンスステップ法)を中心にしながら考えてみることにします。

## 3. 「第一段階」の進め方

参加者たちは聖書と聖歌集を持って集まり、テーブル

の回りに座ります。椅子に座っても畳の上に座ってもかまいません。そしてそのテーブルの上には、前もってローソクを置いておきます。司祭や修道者が参加する場合も、特別な席を用意せず、信徒たちと同じ席に同じ立場で座ります。

進行係は、できるだけ参加者たちが聖歌を歌って集いを始められるように心がけます。その聖歌が終わったならば、「この集いに主をお迎えしましょう。どなたか、何人でもけっこうですので、主キリストをお招きする祈りをしてくださいませんか」と言って、参加者たちに「自由な祈り」をしてくれるように頼みます。

それに応えて参加者の数々が、自発的に、「この集いの

中に主キリストにおいていた

中にもう一人ひとりに語りかけ、集いを導き、力を与えていた

「招きの祈り」と呼ばれるものが、祈り書に慣れ親しんできた私たちがそのコツを

「招きの祈り」を作るために参考になる聖書の箇所を挙げておきます。たとえば次のようなものがあります。

- ①ルカ24・28〜31(エマオへ向かう道で、二人の弟子が主をお招きする)
- ②ルカ10・38〜39(マルタ姉妹がイエスを招き出す)
- ③ヨハネ2・1〜2(イエ



スガカナの婚礼に招かれる) ④マルコ5・21〜24(ヤイロが、娘を癒していただくためにイエスをお招きする) ⑤黙示録3・20(戸口に立つてたたいている主を、家の中にお入れする)

三人がわたしの名において集まる所には、わたしもその中にいる」(マタイ18・20)と約束してくださいました。私たちが「主をお招きする祈り」を心一つにして行ったら、ローソクの火が灯され、主のために用意された席が空けられたままになっている状況の中になると、そこに主がおいでになっている、という実感が自然にわいてきます。たとえまだその実感がわいてこない人がいたとしても、主はすぐ近くまでおいでになっているに違いない、という感じにはなるはずですよ。

# KJP (鹿児島正義と平和協議会) 通信 7月号

富に仕えないために、おカネの実体を知る

「国の借金千二百兆円」などと言って、国民の借金のような印象を与えるニュースをよく聞きますが、もちろん間違いです。正しくは「政府の債務(ガバメント・デット)」です。それも、家計と同じように、すべて税収で返済しなければならぬと考えるのも、間違いです。なぜなら、政府には「通貨発行権」があるからです。国債は政府・財務省が発行しますが、日本銀行の資本金は一億円

で、その55%を財務省が持つことが法律で定められています。つまり、日本銀行

は財務省の子会社みたいなものです。

税収60兆円の政府に、千二百兆円の債務があっても、破綻しないのは、自国の円建て国債を、自国通貨「円」で引き受けることができるからです。逆に、ギリシャが財政破綻したのは、もともとの自国通貨ドラクマがEUの通貨統合で、ユーロに替わり、ギリシャが自国の国債を、自国通貨で引き受けられなくな

ったからです。日本のように国債を自国の通貨で引き受ける機能が働いていれば、国債は「借金」というより「資本注入」と言ったほうがいいでしょう。

元々おカネは「貨」という字の通り、世界中で貝殻がおカネとして使われていました。しかし、きれいで、さびにくく、加工しやすい「金」という金属が、おカネとして使われるようになり、17世紀のイギリス・ロンドンでは、商人たちは、盗まれると取り戻すのが困難な金貨を保管管理するために、堅牢な金庫を持つ金細工職人に預けるようになりました。

金細工職人はその「預かり証」を発行して、それが、「ゴールドスミスノート(金匠手形)」と呼ばれる紙幣の始まりとなったのです。やがて金細工職人は預かっている金の保有量以上の「預かり証」を発行して、人に貸し付け、金利を取るといったビジネスを始め

ました。おカネは価値を交換するための道具(媒体)にすぎません。しかし、古今東西、多くのお金を握り、それを行使することで、大きな権力を握れることを知った権力者は、自己保存本能と闘争本能に駆られて、おカネと権力を追い続けました。富に仕えるようになったのです。しかし、神さまを忘れて、本能に身を委ねることは、いただいたいのちを良く生きることに必要ありません。人間が行う戦争の究極の目的もおカネです。

一方、税金の元々の目的のひとつは「富の公平な分配」でしたが、逆に、財務省が権力を維持するために、貧しい人々にも8〜10%の消費税を課している

現実もあります。政権の如何にかかわらず、政府は「財源不足」と「プライマリー・バランス黒字化」を理由に、社会保障の切り捨てと増税を凶てきます。モノ言える余裕ある人々には「節約は美德」ですが、モノ言えぬ低所得の人々が「節約を強いられるのは生死にかかわり」ます。私たちが日々、富ではなく、神さまに仕える心で、生きて行けますように。(谷山教会 本村裕之)

社会問題の分かち合い (毎月第三土曜日) 日時: 7月17日(土) 13時〜16時 場所: 教区本部 内容: 原発・改憲・沖縄問題についての情報交換 その他